

## 水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成27年6月17日
タイトル	サツマイモの苗を植えたよ！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成27年6月8日（月）福山市多治米町の福山市立多治米保育所の児童約100名が、多治米保育所園庭と隣接する水土里ネット福山組合員の井藤富男さんのほ場でサツマイモの苗を植えました。

井藤富男さんと地域の老人会の方が協力して、サツマイモの苗を準備され、子ども達に植え方を教えながら一緒に苗を植えました。

雨粒が落ちそうな中、元気いっぱい子ども達が次々と畑へ入り、サツマイモの苗を植えます。

子ども達に「苗は寝かせて植えましょう。土をおふとんみたいにかけてやさしくトントンしてあげましょう。」とやさしく、わかりやすく教えてあげていました。

子ども達も教えてもらったとおり、苗を横に寝かせて植え、土をかけて小さな手で土をトントンとやさしくたたいて「大きなあれ！」と言っていました。



やさしくトントン！



寝かせてあげるんだよ！



苗をたくさん準備してくださいました！



小さな手が泥だらけ！

苗の植付けが終わる頃雨粒が落ちてきましたが、老人会の方が「雨が降ってちょうどええ、植付け日和じゃな」と言っておられました。

水土里ネット福山から、今回の農業体験をきっかけに農業用水に関心をもってもらい、豪雨などの災害時や日頃の生活のなかで、ため池や水路に対する防災意識を高めてもらおうと、子ども達に農業用水路の防災について話をし、福山市上下水道局の災害備蓄用飲料水「ばらのまち福山の水」を配布しました。



農業用水路へは入らない。  
落ちないように気をつける。と約束してくれました。  
ちゃんと約束守ってくれるかな？と聞くと大きな声で「約束できます！」と返事が返ってきました。

秋には芋掘りを体験します。子ども達は、収穫したサツマイモで焼芋パーティーを開く予定となっていて、今から楽しみにしています。